

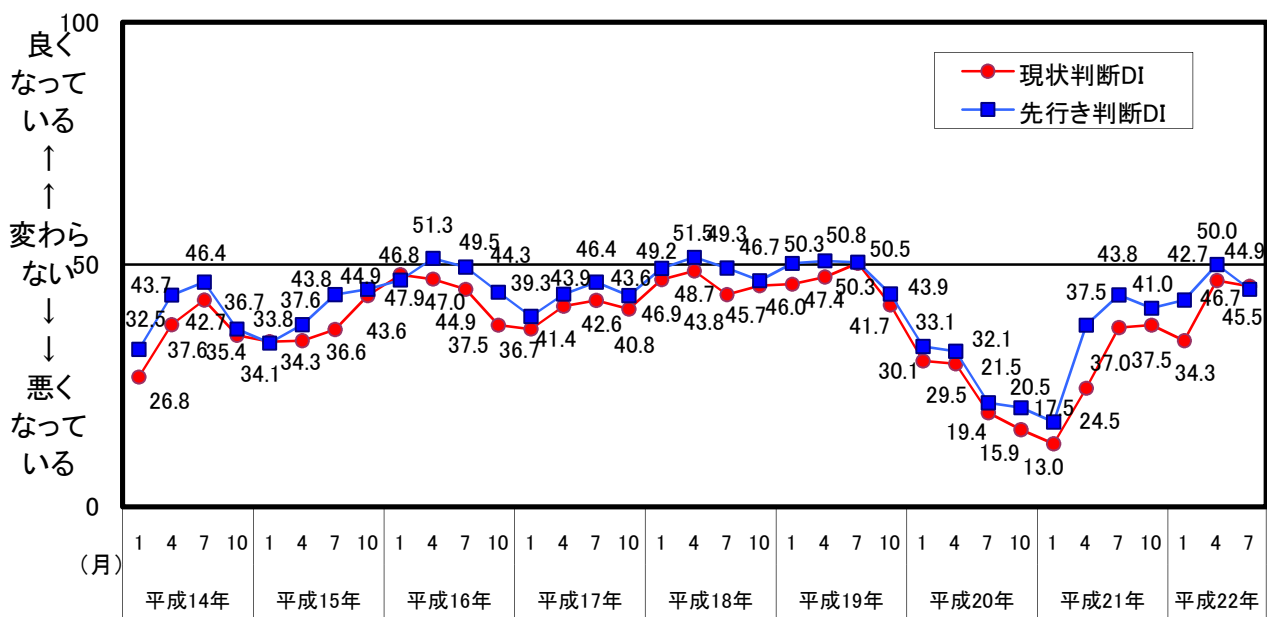
青森県景気ウォッチャー調査 (平成22年7月期)

調査期間 平成22年7月1日～7月20日 回答率99%

概 況

7月期は、景気の現状判断DI、先行き判断DIともに前期を下回り、現状判断DIは12期連続、先行き判断DIは2期ぶりに、横ばいを示す50を下回った。

景気現状判断DI・先行き判断DIの推移



平成22年8月

青森県企画政策部統計分析課

青森県景気ウォッチャー調査について

1. 調査の目的

統計データには表れないきめ細かな生活実感のある情報を収集し、県内景気動向判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を東青地区、津軽地区、県南地区、下北地区の4地区に分け、各地域における経済活動の動向を敏感に観察できる業種の中からおよそ30業種を選定し、そこに従事する100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計	企業	雇用
東青	青森市とその周辺部	30	23	4	3
津軽	弘前市、黒石市、五所川原市とその周辺部	30	22	6	2
県南	八戸市、十和田市、三沢市とその周辺部	30	21	7	2
下北	むつ市とその周辺部	10	9	1	0
計		100	75	18	7

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 3か月後の景気の先行き判断とその理由

(参考) 景気の水準判断

(3) 調査期日等

四半期に一度(1月、4月、7月、10月)実施し、翌月初旬に公表。

3. DIの算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DIを算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

(本調査についてのお問い合わせ先)

〒030-8570 青森県企画政策部統計分析課 統計情報分析グループ
 TEL 017-734-9166 (直通) 又は017-722-1111 (内線2188)
 FAX 017-734-8038

1. 結果概要

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなっている」が2.0ポイント減少、「変わらない」が6.6ポイント増加、「悪くなっている」が3.0ポイント増加したことにより、全体では1.2ポイント下降の45.5となり、景気の横ばいを示す50を12期連続で下回った。

判断理由をみると、天候不順が影響している、不要不急の物は買わない傾向にある、エコポイント効果に鈍りが出てきたという声があった。一方で、求人が増加している、製造業が回復している、商品提案などの新しいことに反応が出るようになったという声もあった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で2.3ポイント減少、企業関連で4.2ポイント増加、雇用関連で3.5ポイント減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、県南地区でポイントが増加、東青、津軽、下北地区でポイントが減少した。県南地区では、景気の横ばいを示す50となり、その他の地区は50を下回った。

(2) 3か月後の景気の先行き判断DI

① 県全体の動向

前期調査と比べると、「良くなる」が2.0ポイント、「やや良くなる」が3.2ポイント減少し、「やや悪くなる」が2.9ポイント、「悪くなる」が5.0ポイント増加したことにより、全体では5.1ポイント下降の44.9となり、景気の横ばいを示す50を2期ぶりに下回った。

判断理由を見ると、政治の不安定さや消費税議論で、ますます財布の紐が堅くなっている、首都圏では景気が回復しているようだが、まだ実感ができないという声があった。一方で、夏の祭りやお盆での人の動き、新幹線全線開業に期待する声もあった。

② 分野別の動向

前期調査と比べて、家計関連で7.0ポイント減少、企業関連で4.2ポイント増加、雇用関連で7.1ポイント減少した。

③ 地区別の動向

前期調査と比べて、全地区でポイントが減少した。県南地区は景気の横ばいを示す50となり、東青、津軽、下北地区は50を下回った。

2. 県全体の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

①D I

n=99

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	37.0	37.5	34.3	46.7	45.5	▲ 1.2
家計関連	37.3	37.7	34.1	45.9	43.6	▲ 2.3
小売	34.2	34.2	30.2	42.5	40.5	▲ 2.0
飲食	25.0	31.3	37.5	40.0	31.3	▲ 8.7
サービス	43.5	42.6	34.3	50.0	47.2	▲ 2.8
住宅	50.0	45.8	45.8	54.2	66.7	12.5
企業関連	34.7	30.6	31.9	45.8	50.0	4.2
雇用関連	39.3	53.6	42.9	57.1	53.6	▲ 3.5

②回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなっている	1.0	0.0	1.0	2.0	0.0	▲ 2.0
やや良くなっている	6.0	7.0	5.1	18.4	17.2	▲ 1.2
変わらない	50.0	49.0	43.4	51.0	57.6	6.6
やや悪くなっている	26.0	31.0	31.3	21.4	15.2	▲ 6.2
悪くなっている	17.0	13.0	19.2	7.1	10.1	3.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

①D I

n=99

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	43.8	41.0	42.7	50.0	44.9	▲ 5.1
家計関連	43.0	42.3	41.6	48.6	41.6	▲ 7.0
小売	38.3	40.0	39.7	44.2	32.8	▲ 11.4
飲食	39.6	41.7	45.8	50.0	37.5	▲ 12.5
サービス	49.1	44.4	38.0	52.8	50.9	▲ 1.9
住宅	45.8	45.8	58.3	50.0	50.0	0.0
企業関連	43.1	33.3	38.9	47.2	51.4	4.2
雇用関連	53.6	46.4	64.3	71.4	64.3	▲ 7.1

②回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなる	1.0	1.0	0.0	2.0	0.0	▲ 2.0
やや良くなる	16.0	11.0	16.2	22.4	19.2	▲ 3.2
変わらない	51.0	52.0	49.5	54.1	51.5	▲ 2.6
やや悪くなる	21.0	23.0	23.2	16.3	19.2	2.9
悪くなる	11.0	13.0	11.1	5.1	10.1	5.0

3. 地区別の動向

(1) 3か月前と比べた景気の現状判断

<東青地区>

①D I

n = 30

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	31.7	36.7	29.2	43.3	42.5	▲ 0.8
家計関連	34.8	38.0	29.3	41.3	41.3	0.0
小売	36.1	38.9	33.3	22.2	33.3	11.1
飲食	0.0	50.0	25.0	58.3	33.3	▲ 25.0
サービス	41.7	33.3	25.0	52.8	44.4	▲ 8.4
住宅	50.0	37.5	37.5	50.0	75.0	25.0
企業関連	18.8	25.0	25.0	56.3	50.0	▲ 6.3
雇用関連	25.0	41.7	33.3	41.7	41.7	0.0

②回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなっている	3.3	3.3	3.3	13.3	10.0	▲ 3.3
変わらない	46.7	53.3	36.7	50.0	60.0	10.0
やや悪くなっている	23.3	30.0	33.3	20.0	20.0	0.0
悪くなっている	26.7	13.3	26.7	13.3	10.0	▲ 3.3

<津軽地区>

①D I

n = 29

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	45.8	37.5	37.5	47.4	45.7	▲ 1.7
家計関連	43.2	38.6	38.6	47.6	44.0	▲ 3.6
小売	38.9	41.7	30.6	44.4	50.0	5.6
飲食	41.7	16.7	58.3	50.0	16.7	▲ 33.3
サービス	46.9	40.6	37.5	46.9	43.8	▲ 3.1
住宅	50.0	50.0	50.0	62.5	62.5	0.0
企業関連	54.2	25.0	29.2	41.7	50.0	8.3
雇用関連	50.0	62.5	50.0	62.5	50.0	▲ 12.5

②回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなっている	3.3	0.0	3.3	3.4	0.0	▲ 3.4
やや良くなっている	13.3	10.0	3.3	17.2	24.1	6.9
変わらない	53.3	43.3	46.7	48.3	51.7	3.4
やや悪くなっている	23.3	33.3	33.3	27.6	6.9	▲ 20.7
悪くなっている	6.7	13.3	13.3	3.4	17.2	13.8

< 県南地区 >

① D I

n=30

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	36.7	40.0	36.2	49.2	50.0	0.8
家計関連	39.3	39.3	33.8	48.8	47.6	▲ 1.2
小売	33.3	30.6	34.4	58.3	44.4	▲ 13.9
飲食	25.0	33.3	25.0	16.7	33.3	16.6
サービス	50.0	50.0	32.1	50.0	53.6	3.6
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	62.5	12.5
企業関連	25.0	35.7	39.3	42.9	50.0	7.1
雇用関連	50.0	62.5	50.0	75.0	75.0	0.0

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	3.3	6.7	6.9	26.7	23.3	▲ 3.4
変わらない	53.3	53.3	48.3	50.0	56.7	6.7
やや悪くなっている	30.0	33.3	27.6	16.7	16.7	0.0
悪くなっている	13.3	6.7	17.2	6.7	3.3	▲ 3.4

< 下北地区 > (参考)

① D I

n=10

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	27.5	32.5	35.0	47.2	40.0	▲ 7.2
家計関連	25.0	30.6	36.1	46.9	38.9	▲ 8.0
小売	16.7	8.3	8.3	50.0	25.0	▲ 25.0
飲食	33.3	25.0	41.7	37.5	41.7	4.2
サービス	25.0	58.3	58.3	50.0	50.0	0.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	25.0	50.0	50.0	0.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなっている	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなっている	0.0	10.0	10.0	11.1	0.0	▲ 11.1
変わらない	40.0	40.0	40.0	66.7	70.0	3.3
やや悪くなっている	30.0	20.0	30.0	22.2	20.0	▲ 2.2
悪くなっている	30.0	30.0	20.0	0.0	10.0	10.0

(2) 3か月後の景気の先行き判断

<東青地区>

①D I

n=30

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	36.7	40.8	36.7	47.5	42.5	▲ 5.0
家計関連	39.1	45.7	37.0	45.7	38.0	▲ 7.7
小売	36.1	44.4	36.1	38.9	27.8	▲ 11.1
飲食	16.7	58.3	33.3	58.3	33.3	▲ 25.0
サービス	50.0	41.7	33.3	47.2	50.0	2.8
住宅	37.5	50.0	62.5	50.0	37.5	▲ 12.5
企業関連	18.8	18.8	18.8	43.8	56.3	12.5
雇用関連	41.7	33.3	58.3	66.7	58.3	▲ 8.4

②回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなる	0.0	0.0	0.0	3.3	0.0	▲ 3.3
やや良くなる	13.3	16.7	13.3	16.7	20.0	3.3
変わらない	36.7	46.7	36.7	53.3	40.0	▲ 13.3
やや悪くなる	33.3	20.0	33.3	20.0	30.0	10.0
悪くなる	16.7	16.7	16.7	6.7	10.0	3.3

<津軽地区>

①D I

n=29

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	45.8	41.7	46.7	50.0	44.0	▲ 6.0
家計関連	43.2	43.2	43.2	47.6	41.7	▲ 5.9
小売	41.7	44.4	38.9	38.9	40.6	1.7
飲食	50.0	41.7	58.3	50.0	33.3	▲ 16.7
サービス	40.6	40.6	40.6	56.3	43.8	▲ 12.5
住宅	50.0	50.0	50.0	50.0	50.0	0.0
企業関連	45.8	33.3	50.0	50.0	45.8	▲ 4.2
雇用関連	75.0	50.0	75.0	75.0	62.5	▲ 12.5

②回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなる	3.3	3.3	0.0	3.4	0.0	▲ 3.4
やや良くなる	13.3	6.7	16.7	20.7	13.8	▲ 6.9
変わらない	56.7	53.3	63.3	51.7	62.1	10.4
やや悪くなる	16.7	26.7	10.0	20.7	10.3	▲ 10.4
悪くなる	10.0	10.0	10.0	3.4	13.8	10.4

< 県南地区 >

① D I

n=30

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	50.8	40.8	45.7	51.7	50.0	▲ 1.7
家計関連	50.0	39.3	46.3	52.4	46.4	▲ 6.0
小売	41.7	36.1	56.3	55.6	36.1	▲ 19.5
飲食	41.7	33.3	41.7	41.7	41.7	0.0
サービス	64.3	46.4	32.1	53.6	57.1	3.5
住宅	50.0	37.5	62.5	50.0	62.5	12.5
企業関連	53.6	39.3	39.3	42.9	53.6	10.7
雇用関連	50.0	62.5	62.5	75.0	75.0	0.0

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	26.7	10.0	20.7	26.7	26.7	0.0
変わらない	53.3	53.3	44.8	56.7	50.0	▲ 6.7
やや悪くなる	16.7	26.7	31.0	13.3	20.0	6.7
悪くなる	3.3	10.0	3.4	3.3	3.3	0.0

< 下北地区 > (参考)

① D I

n=10

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	37.5	40.0	40.0	52.8	40.0	▲ 12.8
家計関連	36.1	38.9	38.9	50.0	38.9	▲ 11.1
小売	25.0	25.0	8.3	41.7	16.7	▲ 25.0
飲食	50.0	33.3	50.0	50.0	41.7	▲ 8.3
サービス	33.3	58.3	58.3	58.3	58.3	0.0
住宅	-	-	-	-	-	-
企業関連	50.0	50.0	50.0	75.0	50.0	▲ 25.0
雇用関連	-	-	-	-	-	-

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良くなる	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
やや良くなる	0.0	10.0	10.0	33.3	10.0	▲ 23.3
変わらない	70.0	60.0	60.0	55.6	60.0	4.4
やや悪くなる	10.0	10.0	10.0	0.0	10.0	10.0
悪くなる	20.0	20.0	20.0	11.1	20.0	8.9

4. 判断理由

(1) 景気の現状判断理由

現状	分野	地区	業種	理由
やや良くなっている	家計	東青	旅行代理店	去年に比べて、少しお客様が増えている。
			設計事務所	一般企業の建築は低調、医療、福祉関係の建築に多少動きが見受けられる。世相を反映してか。
			住宅建設販売	子ども手当の影響、フラット35S年内限り、ローン減税などのあとおしで、住民の活気が少し高まってきている。
		津軽	美容院	お客様の中でも、派遣社員から、正社員になってたりして、状況は変化しているのでは？！
			設計事務所	特定の業種の為、我々の仕事は現在のところ多少増えているが、この先に、現在の仕事が終るとまたもとにもどるのではないか。
			一般小売店	4～6月の3ヶ月間の売上前年比が少しだけアップしたため。
		県南	美容院	低値安定した状況から、少しずつ動き出した感があり、政治の前向きな動向が反映したかと思う。
			住宅建設販売	契約率が上っている。
			観光型ホテル・旅館	団体宴会の件数が増加している。
	企業	津軽	電気機械製造	受注量は徐々に増えているため。
			食料品製造	6月から思いもよらずむし暑い日が続いたため、夏物商品の売上が好調です。
			経営コンサルタント	新幹線の開業に伴い、その準備の為の需要が発生すると思われる。
		県南	電気機械製造	主に中国の経済成長に伴う受注と去年の不況の反動でやりきれないほどの仕事量となっている。ただし単価は厳しい。
飲料品製造			出荷の状況はあいかわらずにぶいが、商品提案等、新しい事に対して反応が出て来る様になった。	
雇用		県南	新聞社求人広告	やや求人募集が増えてきた。
変わらない	家計	東青	美容院	ボーナスが減っている人が多数いました。
			都市型ホテル	後退はしていないものの前にも進まない足踏み状態。
			競輪場	売り上げ、入場者が平行線状態。
			卸売業	競争激化。低価格。
			パチンコ	悪い状態が続いている。

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	東青	スナック	変らなく悪い事です。何時になったら、景気が良くなる事やら毎日悩んでいます。飲食店なりの営業をして頑張っておりますが…閉店も増えていますね。
			コンビニ	客単価の減少が下げ止まらず売り上げも減少している為。
			ガソリンスタンド	「自分にとって必要な物だけを必要な分だけ購入し、無駄な物は買わない」という消費の志向が定着してしまっているようで、個人所得が増加しない限り消費は上向かない。
	津軽		旅行代理店	デフレ傾向でありながらガソリン等の値段が下がらない。
			百貨店	単価減、買い渋りの傾向が続いている。
			都市型ホテル	相変わらず各種会合の人数の減少、予算の低下傾向が見られる。
			商店街	来街客数や当会において実施している「ポイント事業」の加盟店売上からみても悪い状況のまま推移している状況であることから。
			住宅建設販売	住宅着工棟数が前年比25%位さがっている。関連取引業者の意見を集約して見た結果。
			観光名所等	ボーナス下落ニュース、大型小売店低調、円高株価下落傾向。
			家電量販店	昨年と同等々売上状態の為。
			衣料専門店	本地区農家の所得悪く、低価格の買物多い。
			ガソリンスタンド	付近に歓楽街があるが、夜、人の数より客待ちのタクシーが余っている。
	県南		旅行代理店	去年インフルエンザで旅行を手控えた人たちの復活に期待したが、今のところ個人の募集ものへの反応も鈍い。
			百貨店	一部高額商品群に回復傾向が出てきているが、まだ全体的には生活防衛感がある。
			設計事務所	悪い状態が続いている。仕事が少ない感じがする。
			観光名所等	安い物が売れて、高いものは売れません。
			家電量販店	5月以降のエコポイント商品の動きが鈍って来ている。買い控えが目立ち、ボーナス時期でありながら、売上は伸びていない。お客さまの中でも、家庭の回りでもボーナスが出ない話も多い。
			卸売業	デフレ状態が続いており、収益の確保がむずかしい状態である。
			一般小売店	子ども手当等で何らかのプラス材料となるかを注視していたが特に良い変化は無かった。
一般飲食店			低迷の横バイとでも言えますか。不景気し続けている現状ではないでしょうか。	

現状	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	県南	衣料専門店	現在の政治不安定な状態で経済対策がとれるはずがないと思います。子ども手当、エコポイント、エコカー効果があらわれてると思えないしこれも一時的な対策でしかない。
			レストラン	低い単価の物が売れデフレ状況が続いている。
			パチンコ	売上の低迷。以前は給料日・ボーナス日・年金支給日等、当日から2, 3日はその時だけでも売上が良かったが、最近はそれほどでもなく、お客様辛抱しているのが窺える。店内には、遊技したくてもできないで、見ているだけの方がいる。
			タクシー	これ以上下の方に行きたくない、皆さん踏んばっている。
			コンビニ	3ヶ月前とは変わらないと思われるが、前年比は割り続けているので、悪くなっていると回答した方が良いのかも？
		下北	都市型ホテル	仕事関係で宿泊される方は、相変らずコンビニ等で済ます人達が多い。
			一般飲食店	悪いのが変わらないので。
			レストラン	3ヶ月前の状況とあまり変わっていない。
			タクシー	原発関係のお客様は確かに増えているが、それと引替えに昼夜問わず需要は減っている。
			ガソリンスタンド	取り立てて景気が良くも悪くもなっていない感じです。市内のガソリンスタンドがまた一軒閉店した様だ。
	企業	東青	食料品製造	当業界に関しては、マーケットが成熟化しているため競争激化が続いている。
			広告・デザイン	消費の伸びが感じられず、それに伴い広告出稿も停滞気味。
			建設	“悪いまま” 安定している。
			経営コンサルタント	製造業の回復はあるものの、水産業は弱含み、消費も政策的なものを除いて弱含みとみられることから。
		津軽	飲料品製造	原油が横ばい状態との事なので。
県南		紙・パルプ製造	紙の出荷は対前年を上回ってきたが、リーマンショック前に比べれば、低迷状態を脱していないため。	
		広告・デザイン	悪い経済状況が価格競争に影響。さらに悪い方向にむいている気がする。	
		経営コンサルタント	底ばい状況でこれ以上悪くならないと思う。(願望)	
下北		食料品製造	去年同期とほぼ消費動向が同じ。	
雇用		東青	人材派遣	エコポイント導入による需要の拡大も思った程効果が見えず。
	新聞社求人広告		依然、求人広告に改善が見られない。	

現状	分野	地区	業種	理由	
変わらない	雇用	津軽	新聞社求人 広告	求人広告は依然低迷したままで、雇用不安は解消されていないことを物語っている。広告全般の売り上げも前年同期を下回っているのが実情。	
やや悪くなっ ている	家計	東青	百貨店	不順な天候に大きく左右された点もあると思いますが、売上実質を買上点数、予約単価でみた場合、まだ前年割れ。「不要、不急のモノは売れず」は基本的に変わらずです。	
			乗用車販売	補助金制度（250,000～）の予算がなくなって来ている為。	
			観光名所等	売上の伸びがあまりよくない。	
			衣料専門店	過去三ヶ月の売上を昨対比で見ると、数パーセントダウン、下げ止まりの感はあるが「良」ではないようです。	
			スーパー	平均単価が下がっている。必要なものを必要な量しか買わなくなっている。	
	津軽	東青	タクシー	必要な物しか買わないとか、必要最少限度の支出しかしていないため、やや悪いままで続くと思われる。	
			県南	スーパー	将来への不安感から消費者の節約志向、低価格志向がますます強まっていると思います。
				ガソリンスタンド	中高年者の再就職先が少なく、無収入の人が多くいる。
			下北	スナック	夜人通りが少ない。
			企業	県南	食料品製造
建設	株価低迷、公共工事発注額の減少。				
悪くなっている	家計	東青	商店街	組合員の売上げ推移と歩行者通行量の停滞から、良くなっているとは思えない。	
			レストラン	全体的に活気がないから。	
			タクシー	ここ半年は、売上げでは昨年比横ばい状態で推移していたのですが、先月はさらに一段落ち込みました。いろいろ算段はしているが、止まらない。	
	津軽	東青	観光型ホテル・旅館	人出を期待する大きなイベントがなく、宿泊の申込件数がかなり減っている。	
			スナック	来客数の減少。	
			コンビニ	客単価が下げ止まらない。	
	県南	スナック	全般に辛抱している。		

現状	分野	地区	業種	理由
悪くなっている	家計	下北	一般小売店	春先は、何となく明るい兆しがありましたが、前政権の支持率低下とともに、お客様の来店客数、買上げが減っていった感じがします。
	企業	津軽	広告・デザイン	受注数、金額すべて下落している。

(2) 景気の先行き判断理由

先行き	分野	地区	業種	理由
やや良くなる	家計	東青	旅行代理店	海外旅行が好調に売れている。
			パチンコ	8月のお盆で人が動いて多少の消費が見込まれると思う。
		津軽	美容院	参議院選挙後になると思うので、少なからずとも上向きになるでしょう。
		県南	美容院	今迄の現政権の閉塞感が開放の方向へのきざしが見えて来たからの行動かと感じる。
			観光型ホテル・旅館	夏休み及び秋以降も順調に推移。
			タクシー	「仕事が出てくる」という期待感から！
		下北	ガソリンスタンド	恐山の大祭や、お盆の帰省客などで、多少潤う事の期待を込めて。大きくは期待できないが…。
	企業	東青	広告・デザイン	新幹線開業に向け、観光事業者やメーカーなど今より積極的な動きが出てくると踏んでいる。
			食料品製造	依然として節約志向が続いているものの、新幹線効果等による消費の押し上げが期待される。
		津軽	経営コンサルタント	新幹線の開業により、県外からの人の流れが生じる為。
食料品製造			サッカーのワールドカップの日本の活躍が今までの落ちこんでいた空気を一掃してくれて、何かしら明るいきざしが見えてきた。	
県南		電気機械製造	営業情報によると、今年いっぱい忙しいとの客先の声がある。あとは国の経済政策で少しでも円高を抑えられるかどうかで日本の景気先行きは決まると思う。	
		経営コンサルタント	少なくとも政策面でテコ入れがあることを期待して。	
雇用		東青	人材派遣	短期的施策が多く、一時的な流れで留めてしまうケースが多いが、メーカー・製造関連が回復傾向にあり良くなりつつあると思える。
			新聞社求人広告	県外の製造業の設備投資に明るい兆しが見られるので、季節従業員の雇用のために求人広告が上向くのではないかと。
	津軽	新聞社求人広告	消費増税の動きが消費者マインドを冷え込ませることが懸念材料だが、12月の新幹線全通に向けた機運の盛り上がり、マイナス要素をカバーしてくれることを切に願う。	
	県南	新聞社求人広告	6月末からの自動車道（一部）無料化等で、動きがでてくるのではないかと。	
変わらない	家計	東青	衣料専門店	衣料品関係はセールの前倒しで6月売上は伸びるが反動で7、8月の売上がマイナス傾向、昨年度は新物（秋物）の動きが良かったことから9月の売上は見込めそうです。提案商品には消費良の傾向が見られて来ましたが、底が浅く長続きしない。

先行き	分野	地区	業種	理由		
変わらない	家計	東青	競輪場	変動要素が見当たらない。		
			スナック	全く解りません（期待してはいますが）		
			都市型ホテル	先が不透明すぎる。		
			設計事務所	回復する起爆剤をまだ当分の間手に入れそうにない。		
			観光名所等	変わるきっかけが見あたらない。		
			卸売業	現在のところよくなる条件がない。		
			コンビニ	天候もありますが、青森の景気が回復しているとはどうてい思えない。		
	津軽		百貨店	経済状況が上向きになる要素が少ない。		
			設計事務所	景気全体を左右する程、仕事量が増えていない。		
			住宅建設販売	着工時期と施主への建物完成引渡し時期のサイクルを考えると盛返すのはむずかしいと思う。		
			商店街	メディアからは景気は上向き方向にある等の記事を見るが、依然として地方経済まで波及しているようには捉える事は無理な現状であると思われる。		
			家電量販店	景気上向きの材料が現在見当たらず。		
			スナック	景気上昇の要素が見当たらない。		
			衣料専門店	大型生産・輸出の企業少し。金まわり悪い。		
			旅行代理店	景気の好転、給料のアップの要素が見あたらない。		
			都市型ホテル	秋口の入込みが思わしくない（婚礼、宴会等）12月新幹線青森駅開業まで、同じ状況で維持すると考えます。		
			観光名所等	ETC効果はある。新幹線効果もある。しかし先行見通し立たず。		
			ガソリンスタンド	知りあいの経営者たちに聞いても、6～8月の夏のボーナスが出せないと口をそろえて話しています。		
			県南		家電量販店	今後、大きく景気upする様な、実感できる点が見当たらない。
					レストラン	3ヶ月前ともあまり変化がみられず、良くなる要素がないから。

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	家計	県南	パチンコ	新聞・ニュース等では、「企業努力により、黒字決算となった」とよく聞くが、ほとんどは結局人件費削減が大きいようである。雇用が安定しなければ景気回復は一般市民に浸透してこないのでは、まだまだ変わらないと思う。
			設計事務所	政府が大型景気対策をやらなければ、地方は良くならないのでは？
			卸売業	地方に景気対策を望む。このままではさらに悪くなることが予想される。
			コンビニ	中小企業は依然として厳しい状況にある。
			百貨店	政局不安、消費税問題等により、購買意欲が向上しない。
			一般飲食店	変な天候もあり野菜の価格が下がらないのも一因。政治の不安定な面も国民が安心してお金を使えない。
			観光名所等	お中元用（贈答用）のサクランゴの注文は、いつもの年と同じでした。
			旅行代理店	全国的には旅行マインドが上向き傾向と言われているが、地域性もあるのか特に個人の旅行ニーズは芳しくない。夏休みの家族旅行に期待したい。
	下北	タクシー	国の経済指標は外需で上向きだが、地方にはそれが届かないのが実感だと。3カ月後も景気は変化ないと思います。	
		都市型ホテル	まだまだ景気回復には時間がかかる。悪くなるのは地方からで、回復するのは中央から。	
		スナック	景気が下降したままです。	
		レストラン	選挙などで政権が変わったとしてもこの不況はまだ続くと思う。	
	企業	東青	建設	“悪いまま” 変らないと予想している。（特に建設業は市役所の指名停止の影響が大きい）
			津軽	電気機械製造
		県南	飲料品製造	取引先からの聞取りでそう変わらないとの事。
			紙・パルプ製造	円高傾向が続き、牽引役の輸出産業に影響を与えるものと思われるため。
飲料品製造			良い方向に進んでいるとは思いますが、表面に出て来る、実感できるのはまだ先だと思う。	
食料品製造			素材・原料価格上昇に対して製品・商品価格の上昇が伴う状況にないことに、変化がないと予測するから。	
下北		食料品製造	選挙の結果が今後どの様に影響してくるのか？全く想像がつかない。	
下北	食料品製造	暫くは、去年と同じか、若干のプラスで推移すると思う。		

先行き	分野	地区	業種	理由
変わらない	雇用	津軽	人材派遣	7月11日の参議院選挙も終わり、再び衆参ねじれ現象が生じてしまった。今後景気対策など、政府が打ち出す政策が速やかに実施されないことが予想され、景気対策の足かせとなる可能性がある。
やや悪くなる	家計	東青	住宅建設販売	選挙での混乱がありそう…消費税の議論でかけ込みはあるが、その後が心配。
			家電量販店	景気先行きの不安感は依然として高い。そのような中で実生活に関わる消費税の増税が現実味を帯びてきたため。
			スーパー	明るいニュースが少ない。
			百貨店	今回の参院選挙の結果から、更に政治が混迷すると思われる。近い将来の生活、就業を終えた後の老後を含めた生活（年金問題等）への不安をかかえている人間は着実に増え、経済はマクロで伸びず縮む。
			美容院	求人がまだまだ少なく、仕事が見付からない人がまだ若い人に多い。
			商店街	減税効果で自動車販売店や大型家電販売店は持ち直しているようだが、中小小売店にとってはまだまだ厳しい。
			タクシー	反転する要素がない。特に夜は飲食するお客が少ない。お客より、タクシーの数が多いんでないか？と思える位です。
	津軽	タクシー	新幹線青森駅開業までは、このまま今の経済状況が続くと思う。	
		一般小売店	1～3月の売上げ前年比と4～6月のそれを比べると、アップの幅が縮小していることと、6月単月がよくなかったので、先行きは安心できない。	
	県南	衣料専門店	政治が安定し、しっかりとした長期の対策が必要。地方も中央に影響されず、あてにせず独自の対策が必要。	
		スーパー	今後も厳しい雇用と所得環境が続き先行きが不透明であり、お客様の不安が続くと思います。その他、各地域での悪天候も今後の3ヶ月の景気に影響すると思われる。	
		ガソリンスタンド	賞与が無くなり、給料が下がっている会社も有ると聞く。	
		スナック	政治が安定しない。	
	下北	一般飲食店	少しずつ下り坂一方です。同じ事のくり返し。良くなる見通しがまきりないです。	
企業	東青	経営コンサルタント	建設業において公共工事関係の悪影響が懸念される。先行き不安から夏のボーナス消費も期待できないことから。	
	県南	建設	業界においては、生き残りにやぶれ、ついに倒産となる会社が増加すると予想する。	
悪くなる	家計	東青	一般小売店	消費税10%。
			乗用車販売	選挙で消費税の話が出ている為。
			レストラン	わからない。

先行き	分野	地区	業種	理由
悪くなる	家計	津軽	観光型ホテル・旅館	選挙でも消費税の事が取り上げられ、連日のワイドショーで、いかに世間での消費の冷え込みが進んでいるかという事が浮き彫りとなりました。3ヵ月先に景気が良くなるということは全く考えられる状況ではありません。
			一般飲食店	天候不順で農作物に影響が出ている話を聞く。(りんご、野菜など)
			コンビニ	国保料の大幅上げなど可処分所得の減少が見込まれる。
	下北	一般小売店	ただでさえ買い控え傾向にあるにもかかわらず、消費税増税論がますます財布のひもを堅くさせると思われます。体力の無い我々小店は商売を続けていけるのでしょうか？	
企業	津軽	広告・デザイン	見積り依頼件数、工事見込数、増加傾向なし。	

5. 参考

(参考1) 景気の現状判断

① D I

n=99

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	15.8	20.5	17.2	27.0	30.1	3.1
家計関連	17.3	21.3	18.6	27.7	30.1	2.4
小売	19.2	18.3	12.9	25.8	30.2	4.4
飲食	14.6	25.0	27.1	40.0	20.8	▲ 19.2
サービス	16.7	21.3	19.4	25.9	28.7	2.8
住宅	16.7	29.2	25.0	25.0	54.2	29.2
企業関連	11.1	15.3	9.7	23.6	30.6	7.0
雇用関連	10.7	25.0	21.4	28.6	28.6	0.0

② 回答別構成比 (%)

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
良い	0.0	0.0	0.0	2.0	0.0	▲ 2.0
やや良い	2.0	1.0	2.0	4.1	8.1	4.0
どちらとも言えない	12.0	18.0	15.2	27.6	33.3	5.7
やや悪い	33.0	43.0	32.3	32.7	29.3	▲ 3.4
悪い	53.0	38.0	50.5	33.7	29.3	▲ 4.4

③ 地区別 D I

	平成21年 7月	平成21年 10月	平成22年 1月	平成22年 4月	平成22年 7月	前期調査との 差
合 計	15.8	20.5	17.2	27.0	30.1	3.1
東青	15.0	19.2	14.2	21.7	26.7	5.0
津軽	15.8	20.0	22.5	29.3	35.3	6.0
県南	18.3	22.5	12.9	30.8	30.8	0.0
下北	10.0	20.0	22.5	25.0	22.5	▲ 2.5

(参考2) その他自由意見

分野	地区	業種	自由意見
家計	東青	コンビニ	市内で大きなイベントがあるとホテル等の宿泊客でお客様も増える。もっと、観光客を誘致する企画を市や県で考えてほしい。
		衣料専門店	言い伝えて、「選挙の年は売上が悪い」とありますが、まったくドツボのこの頃です。商店街を見回すと飲食関係の開店がここ数ヶ月で4件ありました。遊び、飲食関係から景気が上向きになっているのかもしれませんが。空き店舗が増えていると言われる昨今当商店街はメイドから餃子まで遊食で大賑わいです。
		家電量販店	12月に開通する新幹線を活用して地場経済に、貢献していきたい。
		レストラン	景気がいい人がいるんだろうか？
		スナック	政党は皆様選挙の時だけは良い話をしていますが、真剣に国民の事を考えてほしいです。苦しみを解ってほしい。国民も良く考えて大事な1票を投票しなくてはいけないですね。
		タクシー	景気が良い時は、良かれ悪しかれ無駄が必要なんだと思うが、今はどこを見渡しても、辛抱の一言。
		美容院	政治に対する失望感がある。
		パチンコ	週末の集客はそこそこですが平日が悪いです。
	津軽	一般小売店	私が関連している会社では、5月・6月と非常に悪かったと聞いています。景気があまりよくないのではないかと感じられます。
		観光型ホテル・旅館	お客様の中には、最近のリーズナブルなファミレス等での食事に飽きて、少し値段が高くても、手のこんだおいしいものをいただきたい、という要望でいらっしゃる方々もおられます。しかし、なかなか少数派でもありますし、昨年同様、ねぶた祭りも当町ではなく、弘前市内に宿泊される方が多いと思います。
		都市型ホテル	ホテル内ケーキ売場をリニューアルしたら、5月～6月昨年対比120%を超える売上を達成できた。
		観光名所等	中国ビザ発給効果が青森まで伸びるといいのだが。
		旅行代理店	県内どこでも同じですが12月4日の新幹線開業に関しての期待度の高さが実感しています。
		ガソリンスタンド	12月開通（青森）新幹線効果に期待している人たちが多数います。それなりの波及効果、相乗効果があればと思います。
県南	コンビニ	良くなる動きが全く見られず、回答も前回と同じである。	
	百貨店	企業努力だけでは厳しい状況が続いている。経済対策の強化がもっと必要です。	

分野	地区	業種	自由意見
家計	県南	スーパー	ホームセンター、ドラッグストアの新規出店はあるが、スーパーマーケット等の新規出店は殆どない。
		一般小売店	出入りの業者が秋田で韓国の観光客がたくさんいてびっくりしたという。人気テレビドラマのロケが秋田で行われ、それを見に来たという話だ。中国や韓国の観光客を上手に呼び込むアイデアを官民あげてがんばるべきだと思った。
		一般飲食店	どうしても政治の安定が不可欠に思う。消費税増税についても、不景気に拍車をかけもっと悪くなりそう。
		スナック	良くなる材料は何もない。
		観光名所等	政権が変わっても、私の生活には、変化がありません。収入も支出も変化なしです。
		タクシー	「事業仕分け」によって税金等が減るかと思いきや、逆に増税になっている。皆さん、そこに気付いているだろうか？
		美容院	コンビニや居酒屋など小さな金額での動きは、活動している感じ。店舗も増加傾向にあるように思います。
	パチンコ	これだけ経済状況がきびしい中で、回りの参議院選挙に対する関心度はとても低いように感じる。誰がやっても変わらないとあきらめているのではないかと思う。	
	下北	一般飲食店	最近では上方の方でよくなって来ているようにかかれています（テレビ等）青森まで来るのはいつのことやら。新幹線がくるまで全体的に良くなるよう考えて欲しいと願っていますが…？
		スナック	二次会に参加する人が少なくなっています。
タクシー		景気ウォッチャーの集計をみると、よく当たっているなと感じています。これが上向きで当るようになることに期待しています。	
企業	東青	食料品製造	新青森駅周辺の開発が急務と、県民のみならず他県からの来県者の誰もが思っていることではないでしょうか。何故、出来ないのか不思議。政治の貧困に起因するとしか考えられない。県の指導力に期待したい。
		建設	「新幹線が開業するが青森は全く良くならない」という趣旨の発言が多く聞かれる。青森人は自虐的で他力本願なのかもしれない。
	津軽	飲料品製造	青森県内では、現在でもどの職種に関係なく日々倒産の危機があると聞くので心配である。
		電気機械製造	減税、補助金による自動車の増産、ワールドカップのためのテレビ増産などが終わるので景気が悪くならないか心配です。
		建設	参議院議員選挙があと1週間をきりました。早く景気をよくしてほしい。消費税増税は困るけど、社会保障は不安でいっぱい。今のままでいいわけがない。
経営コンサルタント	新幹線開業を一時的なものにせず、持続的なものにする必要がある。		
広告・デザイン	新幹線が青森まで来るのは良いが、東京出張、仙台出張は、安価なバスを利用し続ける予定。景気が良くならなければ何事も良くならない。		

分野	地区	業種	自由意見
企業	県南	電気機械製造	産業構造が変化している。量産物で世界中に通用する製品は、どんどん中国やアジアに工場が移っていつている。日本では将来は長く使うもの、信頼性の必要なものばかりが生産されるようになるかもしれない。その変化を先読みして動いていかないとならない。
		経営コンサルタント	現政権にガッカリした。経済特に景気対策がない。
		広告・デザイン	金融関係は中小企業を支援する前提があるにもかかわらず、審査は厳しく、融資などむずかしい。
	下北	食料品製造	青森市内の大型店の動向が気になる。何とか何も無いといいが。やはり、新幹線開業に期待します。